



## 平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月6日

上場取引所 東

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社  
コード番号 2533 URL <http://www.oenon.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西永 裕司

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 牛込 真澄

四半期報告書提出予定日 平成28年5月6日

TEL 03-3575-2777

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	17,366	△0.7	97	—	26	—	74	—
27年12月期第1四半期	17,483	△9.1	△196	—	△240	—	△142	—

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 △167百万円 (—%) 27年12月期第1四半期 32百万円 (29.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	1.19	—
27年12月期第1四半期	△2.26	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	49,440	20,251	36.7
27年12月期	57,297	20,869	32.7

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 18,135百万円 27年12月期 18,751百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	—	—	7.00	7.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,200	0.2	700	65.7	600	66.2	250	49.0	3.98
通期	84,000	2.0	1,700	5.0	1,500	5.5	600	152.3	9.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期1Q	65,586,196 株	27年12月期	65,586,196 株
28年12月期1Q	2,852,176 株	27年12月期	2,849,141 株
28年12月期1Q	62,735,577 株	27年12月期1Q	62,744,708 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(追加情報) .....	10

○第1四半期決算 参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢に改善の動きが見られ緩やかな景気回復基調にあるものの、消費者物価の上昇や円相場の不安定な動向などの景気下振れリスクの懸念等もあり、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

酒類業界におきましても、消費の二極化・複層化が進む中、企業間の販売競争が激化しており、厳しい経営環境となっております。

このような経営環境の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は、17,366百万円(前年同期比0.7%減)となりました。しかしながら、利益面では、原材料価格やエネルギーコストの低減などにより、営業利益は97百万円(前年同期は196百万円の営業損失)、経常利益は26百万円(前年同期は240百万円の経常損失)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は74百万円(前年同期は142百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

販売実績

セグメントの名称	アイテム	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日) (百万円)	前年同期比 (%)	
酒類	和酒部門	焼酎	7,977	102.4
		チューハイ	1,618	102.7
		清酒	1,461	97.1
		合成清酒	682	88.6
		販売用アルコール	1,864	142.8
		みりん	95	89.9
			13,699	104.9
	洋酒部門	1,343	93.7	
	その他の部門	261	103.1	
		15,304	103.8	
加工用澱粉		964	102.1	
酵素医薬品		1,009	80.9	
不動産		83	94.5	
その他		4	153.9	
	合 計	17,366	99.3	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

【酒類事業】

酒類事業については、市場の停滞や販売競争の激化の影響がありましたものの、消費者の嗜好の変化や多様化に対応すべく商品の拡充と販売促進活動を行った結果、酒類事業合計の売上高は15,304百万円(前期比3.8%増)となりました。利益面につきましても、売上高の増加に加え、原材料価格やエネルギーコストの低減などの影響により、253百万円の営業損失(前期は636百万円の営業損失)となりました。

和酒部門のうち焼酎においては、本格焼酎の「博多の華」シリーズ、「黒海渡(くろかいと)」が前年に引続き好調に推移いたしました。また、甲類乙類混和焼酎では、「すごむぎ」「すごいも」が好調に推移した結果、焼酎の売上高は増加いたしました。

「博多の華」シリーズでは、黒麹仕込みの「博多の華 黒麹」シリーズをさらに素材の風味を引き出した味わいに、奥深いコクを表現したパッケージにリニューアルいたしました。また、発売30周年を迎える人気の甲類焼酎シリーズ「ビッグマン」のCMキャラクターとして、ラグビー日本代表のリーチ マイケル氏を起用いたしました。本年度は北海道を中心に積極的なプロモーションを展開いたします。

チューハイ、カクテル等の低アルコール飲料においては、国産素材にこだわったチューハイ「NIPPON PREMIUM」シリーズに「長野県産巨峰のチューハイ」を追加発売し、好調に推移いたしました。

清酒においては、秋田の銘酒「一滴千両(いってきせんりょう)」ブランドの「一滴千両 純米酒」を新発売いたしました。また、旭川の地酒蔵「大雪乃蔵」より、「本醸造 大雪乃蔵 辛々麗(しんしんれい)」720mlを北海道エリア限定で新発売しております。

洋酒部門においては、昭和14年発売の梅酒ブランド「鶯宿梅(おうしゅくばい)」シリーズに本格梅酒「鶯宿梅 にごり梅酒」、「鶯宿梅 ラム酒仕込み」を新発売したほか、しそ焼酎「鍛高譚(たんたかたん)」と同じしそを使用した「鍛高譚の梅酒」シリーズが好調に推移いたしました。ワイン、その他の洋酒等の売上高は前年を下回りました。

その他の部門については、飲食店の売上高が増加しております。

#### 【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業については、販売数量が増加したことなどにより、売上高は964百万円(前期比2.1%増)となり、営業利益は47百万円(前期は3百万円の営業利益)となりました。

#### 【酵素医薬品事業】

酵素医薬品事業については、診断薬が増加したものの、酵素及び原薬試薬等が減少したため、売上高は1,009百万円(前期比19.1%減)、営業利益は244百万円(前期比27.1%減)となりました。

#### 【不動産事業】

不動産事業については、売上高は83百万円(前期比5.5%減)となり、営業利益は57百万円(前期比2.9%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、49,440百万円となり、前連結会計年度末と比較し7,857百万円の減少となりました。これは主に売上債権の減少と投資有価証券の時価評価による減少によるものであります。

負債につきましては、29,188百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,239百万円の減少となりました。これは主に未払酒税の減少と支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産につきましては、20,251百万円となり、前連結会計年度末と比較して618百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金の減少とその他の有価証券評価差額金の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期及び第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては平成28年2月5日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動は、以下のとおりであります。

(酒類事業)

平成28年1月1日に合同酒精株式会社と北の誉酒造株式会社は、合同酒精株式会社を存続会社とする100%子会社同士の合併を行っております。

この結果、平成28年3月31日現在では、当社グループは、当社及び子会社10社により構成されております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は3百万円減少しております。また、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が3百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,667	1,037
受取手形及び売掛金	21,892	14,572
商品及び製品	6,731	7,137
仕掛品	185	299
原材料及び貯蔵品	1,009	1,174
繰延税金資産	637	707
その他	431	445
貸倒引当金	△16	△8
流動資産合計	32,540	25,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,681	25,689
減価償却累計額	△18,117	△18,258
建物及び構築物(純額)	7,563	7,431
機械装置及び運搬具	32,366	32,390
減価償却累計額	△28,760	△28,986
機械装置及び運搬具(純額)	3,606	3,404
その他	1,982	2,021
減価償却累計額	△1,809	△1,831
その他(純額)	172	189
土地	8,797	8,797
建設仮勘定	1,141	1,185
有形固定資産合計	21,281	21,008
無形固定資産		
のれん	328	312
その他	376	361
無形固定資産合計	704	674
投資その他の資産		
投資有価証券	1,991	1,658
退職給付に係る資産	80	—
繰延税金資産	295	343
その他	410	398
貸倒引当金	△6	△7
投資その他の資産合計	2,770	2,392
固定資産合計	24,757	24,074
資産合計	57,297	49,440

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,593	4,501
電子記録債務	1,213	850
短期借入金	4,050	5,150
リース債務	12	19
未払金	4,479	3,408
未払酒税	9,509	5,230
未払法人税等	607	80
賞与引当金	59	384
役員賞与引当金	41	10
設備関係支払手形	349	171
その他	1,737	1,129
流動負債合計	27,654	20,936
固定負債		
長期借入金	2,410	2,010
長期預り金	3,342	3,406
リース債務	26	40
退職給付に係る負債	1,474	1,380
資産除去債務	126	126
繰延税金負債	283	177
その他	1,109	1,111
固定負債合計	8,773	8,252
負債合計	36,428	29,188
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,576	5,579
利益剰余金	6,239	5,875
自己株式	△565	△566
株主資本合計	18,196	17,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	639	431
繰延ヘッジ損益	△11	△63
退職給付に係る調整累計額	△73	△67
その他の包括利益累計額合計	554	300
非支配株主持分	2,118	2,115
純資産合計	20,869	20,251
負債純資産合計	57,297	49,440



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	17,483	17,366
売上原価	14,596	14,224
売上総利益	2,887	3,142
販売費及び一般管理費	3,083	3,044
営業利益又は営業損失(△)	△196	97
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	5
受取賃貸料	19	20
雑収入	11	11
営業外収益合計	39	37
営業外費用		
支払利息	41	32
操業休止等経費	1	50
為替差損	32	20
雑損失	8	6
営業外費用合計	83	108
経常利益又は経常損失(△)	△240	26
特別利益		
受取保険金	-	44
国庫補助金等受贈益	2	-
負ののれん発生益	0	-
その他	-	2
特別利益合計	3	47
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
投資有価証券評価損	8	5
その他	0	0
特別損失合計	8	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△246	67
法人税等	△107	△21
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△138	89
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	14
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△142	74

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△138	89
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	192	△211
繰延ヘッジ損益	△38	△51
退職給付に係る調整額	18	5
その他の包括利益合計	171	△257
四半期包括利益	32	△167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28	△179
非支配株主に係る四半期包括利益	4	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	バイオエ タノール	合計			
売上高									
(1)外部顧客に 対する売上高	14,742	945	1,246	88	458	17,481	2	—	17,483
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	—	—	—	—	1	—	△1	—
計	14,743	945	1,246	88	458	17,482	2	△1	17,483
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△636	3	334	59	41	△198	1	—	△196

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
(1)外部顧客に 対する売上高	15,304	964	1,009	83	17,361	4	—	17,366
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	—	—	—	1	—	△1	—
計	15,306	964	1,009	83	17,363	4	△1	17,366
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△253	47	244	57	95	1	—	97

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

「バイオエタノール事業」については、前連結会年度においてバイオエタノールの生産を終了したことに伴い、当第1四半期連結累計期間より報告セグメントを廃止しております。

(追加情報)

法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日付で公布され、平成28年4月1日以後に開始する連結会計年度に適用される法人税率等が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の32.3%から平成29年12月期及び平成30年12月期においては30.9%に、平成31年12月期以後に開始する連結会計年度においては30.6%に変更しております。

なお、この変更により当第1四半期連結会計期間の、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)が60百万円、その他有価証券評価差額金が10百万円それぞれ増加し、退職給付に係る調整累計額が9百万円、法人税等が59百万円減少しております。

## 平成28年12月期 第1四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. セグメント別売上高
3. 利益増減要因
4. 要約連結貸借対照表
5. 連結業績予想
6. 予想売上高

**オエノンホールディングス株式会社**

平成28年5月6日

# 1. 要約連結損益計算書

百万円未満切捨て

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成27年1月1日 至平成27年3月31日	自平成28年1月1日 至平成28年3月31日		
酒類事業	14,742	15,304	562	103.8
加工用澱粉事業	945	964	19	102.1
酵素医薬品事業	1,246	1,009	△ 237	80.9
バイオエタノール事業	458	-	△ 458	-
不動産事業その他	91	87	△ 3	96.4
売上高	17,483	17,366	△ 117	99.3
売上原価	14,596	14,224	△ 372	97.4
売上総利益	2,887	3,142	255	108.8
販売費及び一般管理費	3,083	3,044	△ 39	98.7
酒類事業	△ 636	△ 253	383	-
加工用澱粉事業	3	47	44	1,432.0
酵素医薬品事業	334	244	△ 90	72.9
バイオエタノール事業	41	-	△ 41	-
不動産事業その他	60	59	△ 1	97.7
営業利益	△ 196	97	294	-
営業外収益	39	37	△ 1	95.2
営業外費用	83	108	25	129.9
経常利益	△ 240	26	267	-
特別利益	3	47	44	1,443.3
特別損失	8	6	△ 2	70.8
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 246	67	314	-
法人税等合計	△ 107	△ 21	85	-
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	△ 138	89	228	-
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	14	11	467.4
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 142	74	216	-
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失(△)※円	△ 2.26	1.19	3.45	-

## 2. セグメント別売上高

百万円未満切捨て

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自平成27年 1月 1日 至平成27年 3月31日	自平成28年 1月 1日 至平成28年 3月31日		
焼酎	7,791	7,977	185	102.4
( 甲 類 焼 酎 )	(2,895)	(2,985)	(89)	(103.1)
( 乙 類 焼 酎 )	(4,895)	(4,992)	(96)	(102.0)
チ ュ ー ハ イ	1,575	1,618	43	102.7
清 酒	1,505	1,461	△ 43	97.1
合 成 清 酒	770	682	△ 87	88.6
ア ル コ ー ル	1,304	1,864	559	142.8
み り ん	105	95	△ 10	89.9
洋 酒	1,434	1,343	△ 91	93.7
そ の 他	254	261	7	103.1
酒 類 計	14,742	15,304	562	103.8
加 工 用 澱 粉	945	964	19	102.1
酵 素 医 薬 品	1,246	1,009	△ 237	80.9
不 動 産	88	83	△ 4	94.5
バ イ オ エ タ ノ ー ル	458	-	△ 458	-
そ の 他	2	4	1	153.9
合 計	17,483	17,366	△ 117	99.3

### 3. 利益増減要因

百万円未満切捨て

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	383	原材料コストの低下による原価減+490 売上高増加による総利益増+80 広告宣伝費など販管費の増△20 製品構成の影響等△167
加工用澱粉事業	44	売上高の増加及び原価の低減
酵素医薬品事業	△ 90	売上高の減少
バイオエタノール事業	△ 41	事業の廃止
不動産事業その他	△ 1	
営業利益	294	
営業外収益	△ 1	
営業外費用	△ 25	操業休止等経費
経常利益	267	
特別利益	44	受取保険金
特別損失	2	
税金等調整前四半期純利益	314	
法人税等	△ 85	
四半期純利益	228	
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 11	
親会社株主に帰属する四半期純利益	216	



#### 4. 要約連結貸借対照表

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 平成27年12月31日	当第1四半期 連結会計期間 平成28年3月31日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	1,667	1,037	△ 630	62.2	
受取手形及び売掛金	21,892	14,572	△ 7,320	66.6	季節要因による売上高減
たな卸資産	7,927	8,610	683	108.6	
繰延税金資産	637	707	69	110.9	
その他	431	445	14	103.3	
貸倒引当金	△ 16	△ 8	8	-	
流動資産合計	32,540	25,365	△ 7,174	78.0	
建物	6,023	5,929	△ 94	98.4	
土地	8,797	8,797	-	100.0	
その他	6,460	6,281	△ 178	97.2	
有形固定資産計	21,281	21,008	△ 273	98.7	
無形固定資産	704	674	△ 30	95.7	
投資有価証券	1,991	1,658	△ 333	83.3	時価の下落
長期前払費用	184	170	△ 14	92.1	
繰延税金資産	295	343	47	116.1	
その他	306	228	△ 78	74.5	
貸倒引当金	△ 6	△ 7	△ 0	-	
投資その他の資産計	2,770	2,392	△ 378	86.3	
固定資産合計	24,757	24,074	△ 682	97.2	
資産合計	57,297	49,440	△ 7,857	86.3	

	前連結会計年度 平成27年12月31日	当第1四半期 連結会計期間 平成28年3月31日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,807	5,351	△ 1,455	78.6	
短期借入金	4,050	5,150	1,100	127.2	
未払金	4,479	3,408	△ 1,071	76.1	季節要因による売上高減(割戻減)
未払酒税	9,509	5,230	△ 4,278	55.0	季節要因による売上高減
その他	2,808	1,795	△ 1,012	63.9	未払法人税及び未払消費税の減
流動負債合計	27,654	20,936	△ 6,717	75.7	
長期借入金	2,410	2,010	△ 400	83.4	
その他	6,363	6,242	△ 121	98.1	
固定負債合計	8,773	8,252	△ 521	94.1	
負債合計	36,428	29,188	△ 7,239	80.1	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	-	100.0	
資本剰余金	5,576	5,579	3	100.1	
利益剰余金	6,239	5,875	△ 364	94.2	配当金の支払による減
自己株式	△ 565	△ 566	△ 0	-	
株主資本合計	18,196	17,835	△ 361	98.0	
その他有価証券評価差額金	639	431	△ 207	67.5	
繰延ヘッジ損益	△ 11	△ 63	△ 51	-	
退職給付に係る調整累計額	△ 73	△ 67	5	-	
その他の包括利益累計額合計	554	300	△ 254	54.1	
非支配株主持分	2,118	2,115	△ 2	99.9	
純資産合計	20,869	20,251	△ 618	97.0	
負債純資産合計	57,297	49,440	△ 7,857	86.3	

自己資本比率※%	32.7	36.7	4.0	
----------	------	------	-----	--

## 5. 連結業績予想

百万円未満切捨て

	前連結会計年度 自 平成27年 1月 1日 至 平成27年12月31日	当連結会計年度 自 平成28年 1月 1日 至 平成28年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	73,424	75,308	1,883	102.6
加工用澱粉事業	4,091	4,183	92	102.3
酵素医薬品事業	3,972	4,145	173	104.4
バイオエタノール事業	467	-	△ 467	-
不動産事業その他	368	362	△ 6	98.2
売上高	82,325	84,000	1,674	102.0
売上原価	67,434	68,733	1,299	101.9
売上総利益	14,890	15,266	375	102.5
販売費及び一般管理費	13,270	13,566	295	102.2
酒類事業	342	397	54	116.1
加工用澱粉事業	△ 34	5	40	-
酵素医薬品事業	1,040	1,063	22	102.2
バイオエタノール事業	22	-	△ 22	-
不動産事業その他	248	233	△ 15	94.0
営業利益	1,619	1,700	80	105.0
営業外損益	△ 197	△ 200	△ 2	-
経常利益	1,422	1,500	77	105.5
特別損益	△ 551	△ 250	301	-
税金等調整前当期純利益	870	1,250	379	143.5
法人税等合計	670	626	△ 43	93.5
当期純利益	200	623	422	311.1
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 37	23	60	-
親会社株主に帰属する当期純利益	237	600	362	252.3

## 6. 予想売上高

百万円未満切捨て

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減(△)	前年対比(%)
	自 平成27年 1月 1日 至 平成27年12月31日	自 平成28年 1月 1日 至 平成28年12月31日		
焼 酎	39,979	40,642	663	101.7
( 甲 類 焼 酎 )	(16,108)	(16,258)	(150)	(100.9)
( 乙 類 焼 酎 )	(23,870)	(24,383)	(513)	(102.1)
チ ュ ー ハ イ	7,871	8,076	205	102.6
清 酒	6,513	6,543	30	100.5
合 成 清 酒	3,584	3,576	△ 8	99.8
ア ル コ ー ル	6,654	7,362	707	110.6
み り ん	551	552	0	100.2
洋 酒	7,062	7,337	275	103.9
そ の 他	1,207	1,217	10	100.8
酒 類 計	73,424	75,308	1,883	102.6
加 工 用 澱 粉	4,091	4,183	92	102.3
酵 素 医 薬 品	3,972	4,145	173	104.4
不 動 産	347	332	△ 15	95.7
バ イ オ エ タ ノ ー ル	467	-	△ 467	-
そ の 他	21	30	8	138.6
合 計	82,325	84,000	1,674	102.0